

平成21年度 科学研究費補助金（学術創成研究費）  
事後評価結果

研究課題名	概日時計により統合されるシアノバクテリアの細胞システムの時間的統合	研究代表者名 (所属・職)	近藤 孝男(名古屋大学・大学院理学研究科・教授)
-------	-----------------------------------	------------------	--------------------------

### 研究課題の総合的な評価

該当欄		評価基準
○	A+	期待以上の研究の進展があった
	A	期待どおり研究が進展した
	B	期待したほどではなかったが、一応の進展があった
	C	十分な進展があったとは言い難い

### 評価意見

本研究課題は、シアノバクテリアを用いて概日時計の本体を明らかにしようとするものであり、従来の概念を覆す画期的な成果として、3つの Kai 蛋白質と ATP によって、in vitro の系で、24 時間の安定的な振動を得ることに成功した。この成果は、今後、高等生物での概日時計の基本的原理の解明のための研究にも大きく貢献するもので、世界をリードする極めて大きな成果であり、我が国が誇る生物学上の発見であると言える。

したがって本研究課題は学術創成研究費として十分に意義のある研究であり、期待以上の進展があったと高く評価できる。